

“ふくし”ってなんだろう？

夏休み✕ふくし教室

夏休みの課題作文の
題材探しのヒントに!



昨年に続き、「夏休みふくし教室」を開催します。“ふくし”への理解を深めるきっかけづくりとして、社協ホームページによる情報掲載のほか、さまざまな福祉体験を企画中です。

詳しくは、小中学校を通じて配布する案内チラシをご覧ください。夏休みを利用して、ボランティアにチャレンジしたい!などの相談も受付中です。お気軽にお問合せください!

“ふくし”に関する
質問は随時受付し
ています!!



夏休み中のボランティア
体験に関する相談も受付
中です。

<お問い合わせ>

かいせい社協事務局 Tel : 82-5222

かいせい社協



(内田)

『たすけあい』と『思いやり』の優しい心を目指して!

第35回 福祉作文コンクール



わたしたちのだれもが、自分の住みなれたまちで、安心してくらししていくためには、一人ひとりがお互いを思いやり、支えあっていくことが大切です。

“ともに生きる福祉社会”が実現するように学校での生活や毎日のくらしの中で「たすけあい」や「思いやり」の心を育ててほしいと願って、この福祉作文コンクールを実施します。

内容	福祉に関する作文で、題名は自由。
用紙・字数	【小学生の部】 B4判 400字詰め原稿用紙800字以内 【中学生の部】 A4判 400字詰め原稿用紙1,600字以内
	最初の3行に題名・学校名・学年と組・氏名(ふりがな)を明記してください。 最初の3行は文字数に含まれます。
応募資格	町内在住の小・中学生(町外に通う児童、生徒の応募も可能)
締め切り	令和5年9月1日(金)
提出先	開成小学校・開成南小学校の児童と文命中学校の生徒はそれぞれの担任の先生へ、町外に通う児童・生徒の方は開成町社会福祉協議会事務局へ提出してください(郵送可)。

お願い

入賞作品は、町福祉作文コンクール入賞作品集として発行し、うち優秀作品について神奈川県福祉作文コンクールへ応募させていただきます。広報紙等の紙面に作品が紹介される場合がありますので、個人情報保護の観点から、ご本人やご家族・関係者等への十分な配慮をお願いいたします。

<お問い合わせ> かいせい社協事務局 Tel : 82-5222

(内田)